

皆様と  
病院を結ぶ  
情報誌



論壇

薬剤師養成と薬学教育六年制について

薬剤部長 関野洋一

平成六年六月、朝日新聞の朝刊一面に「薬剤師養成は六年制へ・早ければ平成八年から実施」という記事が載った。これは厚生省の「薬剤師養成問題検討委員会」の報告書によるものだつた。社会のニーズに応えるための薬学教育には、従来の薬学教育に欠ける臨床実習が必要であるというのだ。そうした中で、関連機関は薬剤師の養成には、従来の薬学教育に欠ける臨床実習が必要であることを主張するには薬学教育は六年制となる。

しかしそれから十年間、この問題は関連機関の立場の違いや利害の対立により、遅々として進展しなかつた。関係機関として薬学教育に関わる文部省、薬剤師資格に関わる厚生省、職能

団体として日本薬剤師会と日本病院薬剤師会、教育機関として日本私立薬科大学協会、国公立大学薬学部長会議があつた。

そうしている間にも薬害事故はマスメディアを賑わし、薬物のリスクマネージャーであるべき薬剤師の責任を問う声が高まつた。

もう一時も猶予が無くなり、昨年十二月に済く文部省の「薬学教育の改善に関する調査研究協力者会議」も、薬学教育は六年一貫の学部教育を基本とする報告書をまとめた。しかし四年制の学部も残す必要があるとした。同じ薬学部

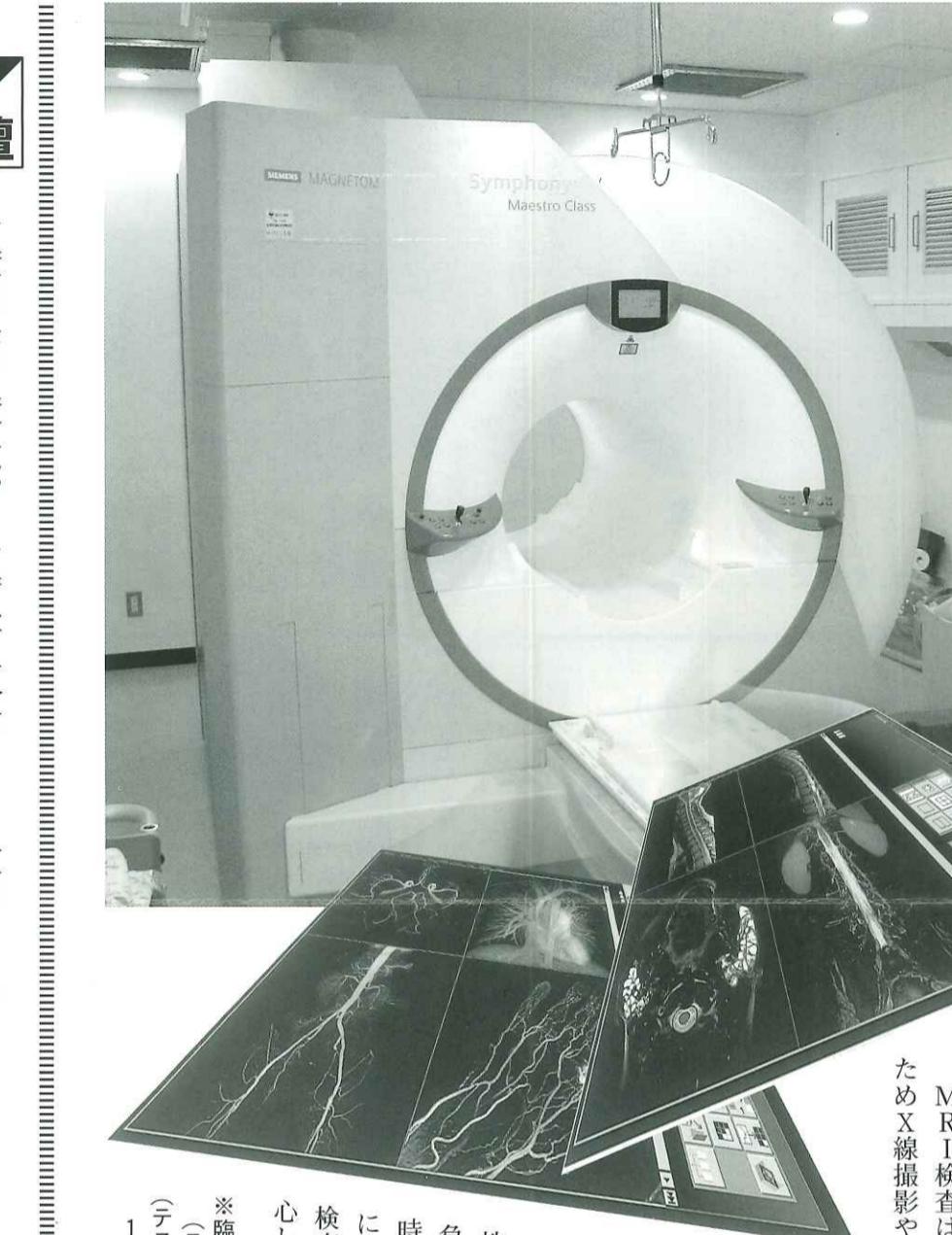


(病理科長 八重権 弘)

た。当然四年制学部の卒業者には薬剤師国家試験の受験資格は与えられない。

思わぬところから難問が出た。小泉内閣の規制緩和により、ここ数年のうちにあらたに薬科大学が二十数校も出来る予定である。卒業生は毎年一万数千名となる。はたして六年制の目玉である「六ヶ月の臨床実習」は実施できるであろうか。

今薬学部・薬剤師は大変人気がある。それが反つて自身の災いになるとは予想もしなかつた。さあどうする。



# 最新型のMRI装置導入

当院放射線部では、2月よりシーメンス社製最新型MRI装置「シンフォニー マエストロ型 1.5T」を導入し各診療科のニーズに応えております。MRIとはMagnetic Resonance Imagingの略称で、強い磁石と特殊な電波（ラジオ波）の力により人体内部の断層写真を得ることが出来る検査です。人体の主成分は水で、たくさんの水素原子から成っています。その水素原子はそれぞれに小さな磁場を持っていて、強い磁場内に置かれる状態で特定の周波数を持つラジオ波を照射すると、ラジオ波と水素原子は共鳴して信号を発します。この信号を受信してコンピュータ処理して、人体の断層像としたものがMRI検査です。

MRI検査は強力な磁場とラジオ波を使って画像にするためX線撮影やCT検査と違い放射線による被曝がないことや、体を動かすことなくいろいろな方向からの断層像が得られます。いろいろな方向から断層像が得られることは病気の箇所を立体的に捉えられ、撮像方法を変えることによって病気の質を評価できます。また、造影剤を用いることなく頭の血管などが容易に撮像できる利点もあります。

当院放射線部で導入したMRI装置は、性能面のみならず、患者さまに極力検査の負担がかからないよう設計されており、検査時間も今まで当院で稼働していたMRI装置に比べて格段に短くなっています。MRI検査をお受けになるございましたら、安心してお受け下さい。

※臨床で使用されている装置の磁場強度は、0.2~1.5T（テスラ）です。一般的に有名なエレキバンで0.1T（テスラ）位です。

1万ガウス×1テスラ

平成16年4月30日

第21号

発行所 茨城県水戸市宮町3-2-7 TEL 029(231)2371  
発行人 川崎恒雄  
編集 広報委員会

## CPC 第二回臨床病理カンファレンス開催

三月二十四日(水)午後五時半から仮設講義室で第二回臨床病理カンファレンスが開催されました。「臨床病理カンファレンス」とは病理解剖を行つた症例の検討会です。当日は、年度末前の忙しい夕方にも拘わらず、二十名を越す病院スタッフが参加し、より質の高い医療の提供に役立てるよう、熱のこもつた討議が行われました。

最初に主治医（今回は呼吸器内科症例）から臨床経過の説明と問題点の提議があり、つぎに病理より病理解剖所見の説明がありました。引き続き、所見に関係がある専門医や看護師も参加して詳細な討議がおこなわれました。総合病院における医療の提供には、担当科のスタッフだけでなく病院全体のスタッフの緊密な連係が必要で、それにより更に質の高い医療の提供が可能になるとみられました。

# 新任医師の紹介

患者様のためにがんばります。

## 新採用者

(四月一日付)



皮膚科科長  
津 田 毅 彦

平成9年筑波大学医学専門学群卒  
専門分野円形脱毛症、レーザー一般

四月より当院に赴任となりました。河村医師の後任として皮膚科を担当させていただきます。当科では湿疹、皮膚炎、ニキビ、みずむし、みずいぼ、いぼ、口唇ヘルペス、帯状疱疹、とびひ、皮膚のできもの、性行為感染症など皮膚全般の多岐にわたる幅広い診療を行っています。力足らずのところはございますが皆様のお役に立てるよう頑張りますので、御指導、御助言のほどよろしくお願ひ致します。



麻酔科科長  
田 口 典 子

四月から当院に赴任となりました。手術、麻酔というと、多くの方は、頻繁には経験なさらない分野かと思います。そのため、病気そのものに対する不安に加えて、未知なるものとしての、麻酔、術後の疼痛などへの不安は計り知れないかと存じます。手術前日には病棟にお伺いして、それまでの既往歴などお聞きした後なるべくわかりやすく、麻酔について説明するように心がけております。不明な点がございましたら、お聞きください。周術期の安全、鎮痛に十分配慮し、治療の一環を担えるようにがんばりたいと思います。よろしくお願いします。

四月から筑波大学病院から協同病院へ赴任しました。専門は消化器内科です。外来では消化器の病気だけでなく、高血圧、高脂血症などもみております。かかりつけの患者様におすすめしているのが年に一度のエコー・胃カメラ・大腸カメラです。何らかの形で健康診断を受けているだけでは恐い病気がひそんでいても症状が思つております。

## 転入者

(四月一日付)

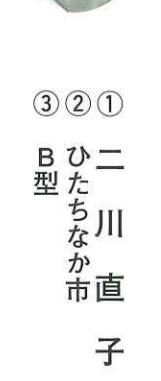
新しい環境に慣れるごとに精一杯ですので、温かく見守って下さい。



内科医師  
添 田 敦 子



○型  
長 柏 富 代



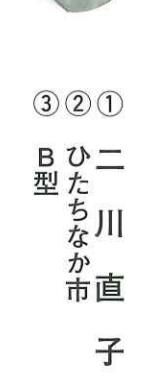
二 川 直 子



B型  
笠 間 沼 めぐみ



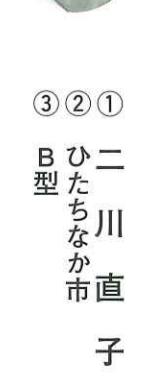
O型  
山 越 由 貴 子



O型  
常 陸 太 田 亜 希 子



A型  
井 坂 美 千 代



ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
三 浦 寿 子



○型  
中 野 はる 代



○型  
瓜 連 町 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子



○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 土 浩 協 同 病 院 山 越 由 貴 子



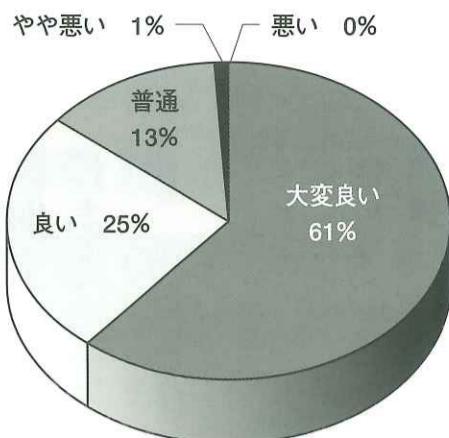
○型  
ひ た ち な か 市 井 坂 美 千 代



○型  
ひ た ち な か 市 常 陸 太 田 亜 希 子

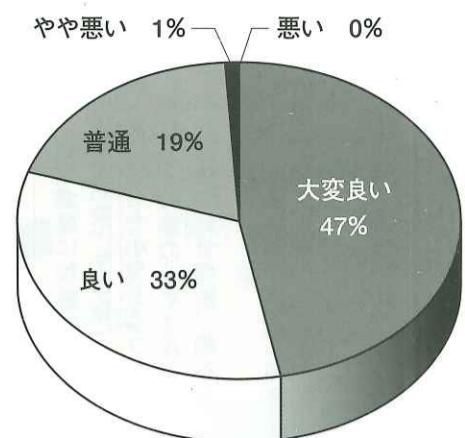


## 医師の対応について(入院)

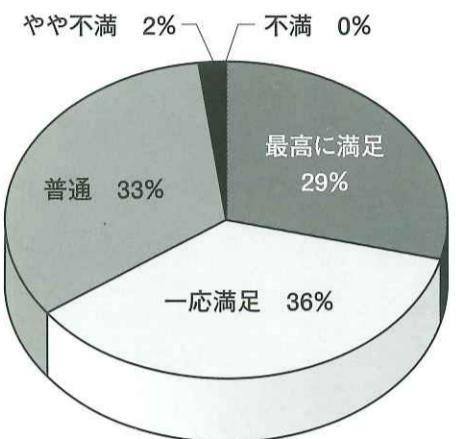


# 入院 アンケート

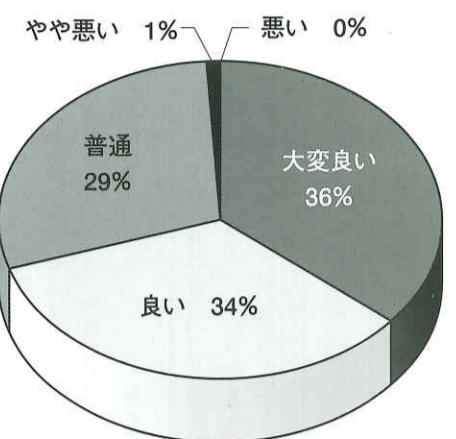
## 看護師の対応について(入院)



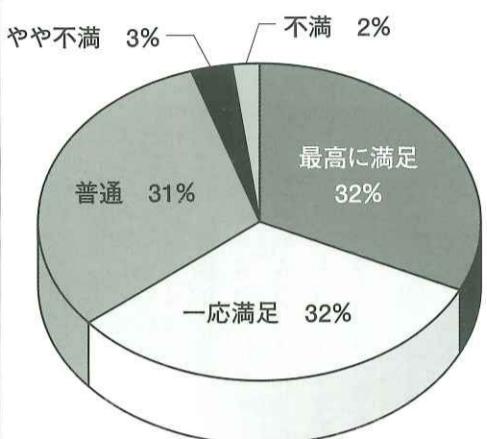
## 全体の印象(入院)



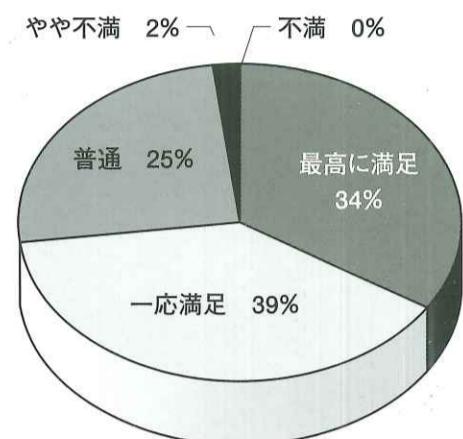
## 施設について(入院)



## 情報提供(入院)



## 時間管理(入院)



## 学会発表他(1月)

\*ひたちなか市1中地区コミュニティーセンター「いきいき子育て講座」

・演題:ヒトとその子育ての自然なあり方を考える  
—ヒトのいきる力を信じて—

発表者:小児科 田中 敏博

発表日:1月9日

\*那珂医師会サンスイ会

・演題:①胃悪性リンパ腫に対する術前化学療法の意義  
②上部消化管異部除去術について

発表者:外科 川崎 恒雄

発表日:1月21日

## 論文発表(1月)

\*掲載誌:日本呼吸器学会雑誌 第42巻1号

・論文:尿路感染により惹起された敗血症性肺塞栓症の1例  
著者:呼吸器内科 際本 拓未  
分類:原著

## 学会発表他(2月)

\*社茨城県臨床衛生検査技師会

免疫血清・微生物検査合同研修会

・演題:小児の肺炎マイコプラズマ感染症  
—迅速診断キットを検査室と診察室の架け橋にして—

発表者:小児科 田中 敏博

発表日:2月7日

\*平成15年度茨城県看護研究学会

・演題:ALS患者に対する有効なコミュニケーションの検討  
発表者:看護部(2東病棟)千葉 久美子

発表日:2月12日

\*第205回茨城外科学会

・演題:壁内胆管十二指腸瘻にて脾頭十二指腸切除を行つた症例

発表者:外科 宮本 純平

発表日:2月14日

\*第30回茨城県農民の健康会議

・演題:「積立貯金人間ドック」を実施して  
—JA水戸地区女性部を対象に—

発表者:事務部(健康管理センター) 大曾根 清

発表日:2月26日

\*第17回茨城早期肺癌研究会

・演題:薄壁空洞陰影を呈した早期肺癌の1例  
発表者:呼吸器外科 石橋 敦・検査部病理 八重権 弘

発表日:2月28日

\*第158回日本呼吸器学会関東支部会

・演題:シェーグレン症候群に合併したMALTリンパ腫の1例  
発表者:呼吸器内科 菊池 敦教

発表日:2月28日

\*第31回茨城県臨床核医学研究会

・演題:99mTc製剤心筋SPECTのOSEMによる再構成の  
パラメーターの最適化

発表者:放射線部 中沢 裕一

発表日:2月28日

## 学会発表他(3月)

\*第10回肝胆脾疾患セミナー

・演題:壁内胆管十二指腸瘻の一例  
発表者:外科 新妻 義文  
発表日:3月5日

\*第63回茨城農村医学会

・演題:水戸協同病院 整形外科における新クリニカルパス  
発表者:整形外科 平野 薫  
発表日:3月6日

\*第63回茨城農村医学会

・演題:診療過程に反省点の残る頭蓋内病変を有した3小児例  
発表者:小児科 田中 敏博  
発表日:3月6日

\*第54回日本皮膚科学会 茨城地方会

・演題:下肢に多発した蛇行性穿孔性弾力線維症  
発表者:皮膚科 矢野 道子  
発表日:3月7日

\*第76回日本小児科学会 茨城地方会

・演題:性別による一纖毛膜二羊膜性双胎について  
発表者:小児科 田中 敏博  
発表日:3月7日

\*第76回日本小児科学会 茨城地方会

・演題:16歳の闘牛リウマチ症例に対するインフリキシマブの使用経験  
発表者:小児科 田中 敏博  
発表日:3月7日

\*水戸市食生活改善推進員研修会

・演題:現代の「食」を考える  
—地域や家庭で見守る子育てのために—  
発表者:小児科 田中 敏博  
発表日:3月8日

\*第44回日本呼吸器学会総会

・演題:特発性縦隔気腫4例の検討  
発表者:呼吸器内科 菊池 敦教  
発表日:3月31日

## 論文発表(3月)

\*掲載誌:日本農村医学会雑誌 第52巻4号 別冊

・論文:早期胃癌に対するHand-assisted Laparoscopic Distal Gastrectomyの試み  
著者:外科 新妻 義文  
分類:原書

\*掲載誌:大塚葉報 第593号

・論文:市中病院の一小児科医の立場から  
インフルエンザワクチン接種を考える  
著者:小児科 田中 敏博  
分類:総説

\*掲載誌:救急医学 第28巻3号

・論文:急性腹症  
著者:内科 太田 良雄  
分類:総説

**私の趣味と健康**

趣味はたくさんありますが、紙面の都合上お断りしてしまった。桜の花びらがそよ風に舞っている傍を、ゆっくり少しだけお話しします。自転車は小さい時から乗っていましたが、4人兄弟の末っ子の為か新車の自転車を乗つたことがありませんでした。社会人になってからは自転車に興味が向かず自動車ばかりを考えていましたが、ある日突然自転車に目覚めました。昨年の9月にセブンイレブンの懸賞に当選して、新車のしかも外車(フランス製ブジョー)自転車が家にきたのです。もう嬉しくて嬉しくて早く組み立て走り出しました。自転車で走り出していくもの新しい発見や、車では味わえないたくさんの事に気づきました。それから私の自転車生活が始まりました。最初は早朝サイクリングから始まり、休日のサイクリングそして今は通勤に自転車を使用しています。晚秋からは

じめもう半年になりました。冬場はさすがに辛い日もありましたが、辛い時期を耐えると花の季節が来ました。桜の花びらがそよ風に舞っている傍を、ゆっくりり自転車で走るのは何ものにも変えがたい爽快感です。私は那珂湊から水戸まで約15kmを走っていますが、朝水戸に向かって来る時は大体50分で、夕方家に向かって帰るときは45分位です。この5分の違いは何だろう?仕事を終えて帰る妻子のいる家に早く帰りたいという気持ちがペダルを力強く踏ませるのか?それとも少しでも早く帰つて風呂に入つて大好きなビールを飲みたい気持ちが早くさせる妻子のいる家に早く帰りたいという気持ちがどちらも正解ですが、どちらも正解のヒントは那珂川です。返りは水戸から那珂湊ですから川の流れと同じです。下り勾配なのです。車通勤では実感しながら走ることです。勾配もそうですが風による影響の大きさを感じます。家を出る時風を感じなくても走り出すと風を感じるのです。走ることによって風を起こしていくことです。

私は自分の健康に关心がありますし自分で管理するのですが、年に一度は病院で健康チェックを行っています。皆さんも当院の健康管理センターで年に一度健康チェックを行つてみてはいかがですか。センターでは毎年中川真也先生をはじめ、健康美人の保健師さんがお待ちしていますよ。また胃がんの早期発見は私にお任せください。

# 小医学講座

## 皮膚科主任医師交代にあたつて

皮膚科科長 津田 育彦

この度、総合病院水戸協同病院皮膚科河村智教医師の後任として二月より赴任いたしました津田毅彦と申します。

皮膚科と申しますと皆様が、ぱつと思いつく病気というと水虫、湿疹、皮膚炎、尋麻疹などではないでしょうか？実際にこの病気だけで皮膚科外来患者様の大多数を占めます。ですがその他にも皮膚科の病気はたくさんございます。皮膚科関係で病名がついている名前だけでも実はざつと数えるだけでも軽く5百種類以上あります。患者様を診察して視診、

触診、病理学的検査などで正しい診断を行い、私たちの仕事です。

さて皮膚のできものに関しては形成外科と皮膚科どちらを受診したらいいのと迷つてしまことと思われます。診断的な意味合いが強い場合は皮膚科、治療やきれいに治すことを重視する場合は形成外科を受診されるとよいと思います。（しかしどんなに上手な形成外科医が手術しても傷跡は多少は残ります。）なおどちらかわかりにくい場合は診察のうえ御紹介いたします。

また、自費診療となりますが、円形脱毛症に対する局所免疫療法、冷凍凝固に比べ疼痛のあまりないイボに対するMCA液外用療法、ニキビに対するケミカルピーリング、肝斑、炎症後色素沈着に対する高濃度ビタミンCイオン導入治療を行い効果を上げておりますのでどうぞお気軽にご相談ください。

通りです。（敬省略）

1. 「覚醒時セボフラン血中濃度に加齢による影響はない」水戸済生会総合病院、矢口裕一ほか

2. 「呼びかけのみで覚醒させた小児セボフラン麻酔後のagitation頻度とその際のセボフルラン血中濃度の検討」水戸済生会総合病院、細谷真一ほか

3. 「小児のプロポフオール長時間麻酔後に発熱とCPK上昇を呈した症例」筑波大学附属病院、鈴木博人ほか

4. 「乳幼児・小児における大腿静脈カテーテル(FVC)の挿入距離」茨城県立こども病院、原由佳ほか

5. 「小児褐色細胞腫にDDGアナライザを用いて周術期管理を行った症例」筑波大学附属病院、荒木祐一ほか

## 麻酔学会



去る2月7日、水戸協同病院麻酔科の主管により当院仮設2階講義室にて茨城麻酔蘇生中毒鎮痛研究会が開催されました。この研究会は、言わば茨城県内の麻酔科研究会で、麻酔科に関連した蘇生学、ペインクリニックや救急医学にいたる幅広い領域を含んだ研究会です。茨城県内の麻酔科医を中心に40名以上の参加者があり、活発な意見交換が行われ、盛況のうちに会を終えることができました。当院事務の方々をはじめ、たくさんのご協力ありがとうございました。発表演題は以下の通りです。（敬省略）

1. 「新しい非観血血圧モニター（Vasotrac™）の使用経験」水戸協同病院、小原由記ほか
2. 「脊髄損傷患者に対する周術期心拍変動解析およびICUにおける麻酔管理下での自動除細動器（ICD）植え込み術中に肺水腫を生じた一例」筑波大学附属病院、菊地里江ほか
3. 「ガス流量が人口鼻の質量・抵抗に及ぼす影響」筑波大学附属病院、星野伸二ほか
4. 「筋緊張性ジストロフィー患者の麻酔経験」いわき共立病院、櫻井洋志ほか
5. 「LMAによる麻酔管理下での自動除細動器（ICD）植え込み術中に肺水腫を生じた一例」水戸済生会総合病院、八木原正浩ほか
6. 「75歳以上の高齢者における腰下肢痛に対するキセノン光治療器の効果」東京医科大学霞ヶ浦病院、星野伸二ほか

【診療受付時間】(月～金)午前8時30分～11時00分  
(土)午前8時30分～10時00分

水戸協同病院  
平成16年4月1日現在

## 各診療受付時間及び診療担当医師

曜日	月		火		水		木		金		土		備考
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	消化器内科	荒木 松本		松本(予) 添田		荒木 添田		荒木 若山真		松本(予) 添田		荒木	
	代謝内分泌内科	三浦(予)	三浦(予)	高橋(予) 内海(予)	高橋(予)	三浦(予)	三浦(予)	石川(予)		高橋(予) 中井(予)	高橋(予) 中井(予)	三浦(予) 若山直(予)	午後 13:00～15:00
	循環器内科	黒田(予)		太田(予)		黒田(予)		太田(予)		黒田(予)		第1.黒田 第3.5.太田	
	呼吸器内科	塩田(予)		植野(予)		菊池(予)				遠藤(予)		第1.菊池(予) 第3.遠藤(予)	
	一般内科		大塚		大塚		大塚		大塚		大塚		午後 13:30～15:00
血液内科			金子										受付 8:30～14:00
神経内科										吉田	吉田		予防接種・乳幼児健診 13:30～14:30 予防接種(土) 11:30～12:00 慢性疾患 15:30～16:30
小児科		田中	予防接種 慢性疾患 田中(予)	田中	予防接種 慢性疾患 田中(予)	田中	乳幼児健診 慢性疾患 田中(予)	田中	予防接種 慢性疾患 田中(予)	田中	慢性疾患 田中(予)	一般診療(～10:00) 予防接種 田中(予)	*午後 14:00～15:30
外科	1 診	高橋(新・予)	三井(新・予)	津久井(新・予)		石橋	三井(新・予)	津久井(新・予)	津久井(新・予)	新妻(新・予)	三井(新・予)	石橋(新・予)	*血管外科受付 15:00～16:00
	2 診	三井(新・予)		新妻(新・予)		川崎(新・予)		宮本・川崎		高橋(予)			*手術／月・水・金
	大腸・肛門専門		川崎(新・予)										*呼吸器外科手術日／火
	血管外科						第1.井上 第3.地引					重田	午前 8:30～10:00 *再来で診察の方は11:00まで受付 午後 14:00～15:30 手術／月・水
	ストーマ		川崎(新・予) (金子・皆川)										*再来で理学療法を受ける方は 11:00まで受付(再来は要予約) スポーツ外来 14:00～16:00 手術／火・木
乳腺外来		前田		前田	病棟	前田		出張	前田	前田	病棟	病棟	手術／木(午後)・シミ14:00～16:00
整形外科		平野・野澤(予) 小宮山(10時～予)	平野(予) (スポーツ外来)	野澤(予)		馬見塚・小宮山 (予) 野澤(予)	馬見塚(予) (スポーツ外来) 検査	平野(予)		平野・小宮山(予) 野澤(10時～予)	検査	交代	受付 8:30～10:00
麻酔科						大久保							午後 14:00～15:30 手術／木
形成外科		伊藤	シミ(予)伊藤	伊藤		伊藤		伊藤		伊藤		伊藤	午前 8:30～11:00(検診は9:00～) 午後 13:00～15:00
脳神経外科										鶴渕			手術／月・水
皮膚科		津田・高野	再来(予)	津田・高野	再来(予)	高野	再来(予)	津田・高野	再来(予)	第2.4(漢方)河村 津田	再来(予)	津田・高野	午前 8:30～10:00 午後 14:00～15:30 手術／木
泌尿器科		小倉(新・再) 佐々木(再)		松川(新・再) 佐々木(再)		小倉(新・再) 佐々木(再)		小倉(新・再) 松川(再)		松川(新・再) 佐々木(再)		松川(新・再) 小倉(再)	午前 8:30～11:00(検診は9:00～) 午後 13:00～15:00
産婦人科		早川(予)	上野(検診のみ)			臼杵(予)			早川(予)	秋元	早川(予)		手術／月・水
眼科		勝又・加藤木	薬のみ	勝又・加藤木	コンタクトレンズ 外来・薬のみ	佐藤・加藤木 (新・予のみ)		勝又・加藤木	薬のみ	勝又	薬のみ	加藤木	午前 8:30～11:00(検診は9:00～) 午後 13:00～15:00
耳鼻咽喉科		秋月		廣瀬	(腫瘍外来) 秋月	田中		秋月 (神経耳鼻外来) 廣瀬(予)	検査(予)	秋月	検査(予)	廣瀬	手術／月・水
歯科口腔外科		鈴木(新・予)		鈴木(新・予)		鈴木(新・予)		鈴木(新・予)		鈴木(新・予)		鈴木(新・予)	午前 8:30～11:00(検診は9:00～) 午後 13:00～15:00
内視鏡		添田	(松本・荒木)	荒木・外科	松本・荒木	松本	松本・荒木	外科	松本・荒木	荒木	松本・荒木	川崎・松本	要予約／初診も予約可

※(新)は新患 (再)は再来 (予)は予約の略です。

※学会出張等により、臨時に休診または受付時間を変更する場合があります。ご確認下さい。

※日曜日・祝祭日・毎月第2、第4土曜日を休診と致します。

※外科 川崎・三井・津久井は、総合診療科を兼ねます。ご利用下さい。

午後の診察はありません。